

# カード情報有無の検知とBCP対策ITソリューション 「機密情報検知・保管セット」8月20日販売開始 ～クレジットカード取扱加盟店向けセミナーを9月4日開催～

コンピューターセキュリティ製品の販売、エレクトロニクス製品の製造・開発を行う株式会社アンペール(本社: 東京都新宿区、代表取締役社長: 草椰高志、03-5330-6800、以下アンペール)は、PC内のクレジットカード情報の有無を検知できる「ARGOS DFAS」(アルゴスディファス)の提供をしており、アルゴスディファスは、クレジットカードを取り扱う加盟店が「改正割賦販売法」(※1)ならびにBCP(事業継続計画)への対策を同時にできる、新しいITソリューションとして2018年8月20日に販売開始される「機密情報検知・保管セット」の中心機器として組み込まれています。

2018年6月1日に施行された改正割賦販売法と、同法によりクレジットカードを取り扱う加盟店に求められる対応は急務です。対象企業は、PCI DSS(ピーシーアイディーエスエス)(※2)準拠や非保持化(※3)の対応が必須となります。したがって、小売流通企業向けに改正割賦販売法の背景ならびに「機密情報検知・保管セット」についての詳細説明を行うセミナーを下記のとおり9月4日に開催します。

## セミナー開催概要

日時: 2018年9月4日(火) 15:00～17:00

会場: KOTORA 東京IT支援センター(千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル5F)、参加無料

※定員40人に達し次第受付を終了します。

※当セミナー参加企業には参加特典として特別価格での提供予定

主催: 株式会社アンペール

協賛: 三和コムテック株式会社、株式会社アール・アイ、株式会社ダゾンジャパン

協力: 大韓貿易投資振興公社(KOTRA)

(申し込み・問い合わせ窓口)

株式会社アンペール 情報機器部 戦略室 新井(あらい)

TEL: 03-5330-6802 Mail: mktg@ampere.co.jp

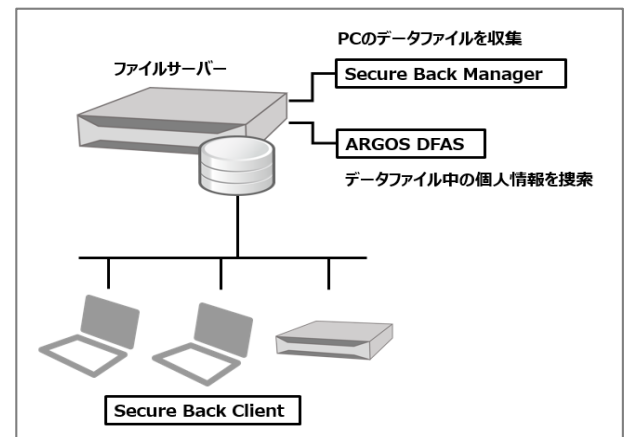
## ※1改正割賦販売について

ECサイトでのインターネット取引の急激な増加、2020年に行われる東京オリンピックでの国外からのインバウンド需要が一方で、クレジットカード情報のセキュリティインシデントも増加しており、より安全なカード利用の実現を目的に2018年6月1日に施行されました。

## ※2 Payment Card Industry Data Security Standard.

カード会員情報の保護を目的として、国際ペイメントブランド5社(アメリカンエクスプレス、Discover、JCB、マスターカード、VISA)が共同で策定したカード情報セキュリティの国際統一基準。

## ※3 クレジットカードを取り扱う加盟店が保有する機器・ネットワークにおいてクレジットカード情報を『保存』『処理』『通過』をしないこと。



「機密情報検知・保管セット」イメージ図

## (会社概要)

名称: 株式会社アンペール 代表取締役社長 草椰 高志 設立: 1971年10月7日

本社: 160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-3 斎藤ビル TEL: 03-5330-6800

URL: <http://www.ampere.co.jp>

業務内容: コンピュータ(ハードウェア・ソフトウェア)応用機器、周辺機器装置等の開発、製造、販売

## ■ 『機密情報検知・保管セット』の仕組み

機密情報検知・保管セットは、株式会社アール・アイが開発した純国産ファイルバックアップソフト「Secure Back 4」と、株式会社アンペールが2016年より一次店を務めるデジタルフォレンジック(電子証跡)システム『ARGOS DFAS』を組み合わせ、三和コムテック株式会社が独自にソリューションとして提供するものです。

## ■ 『機密情報検知・保管セット』の技術概要

機密情報検知・保管セットで利用されるSecure Back 4は、Windowsファイルサーバーと、それに接続されるPCにソフトウェアをインストールすることで、PCに置かれたオフィスファイル等が自動的にリアルタイムにファイルサーバーにバックアップされるものです。PCの利用者は従来の操作方法と全く違いなく作業をしながら、PCの故障などに備えたバックアップが自動的にファイルサーバーに作成されるものです。同じく機密情報検知・保管セットで利用されるARGOS DFASは、Windowsファイルサーバーにおかれたバックアップファイルを参照し、そのファイル含まれるクレジットカード番号、マイナンバー、電話番号といった各種の個人情報の有無を確認し、必要に応じてファイルの削除を行うことができます。

機密情報検知・保管セットでは、これら単体製品の機能を組み合わせ利用できるように各種設定を行うとともに、定期的なコンサルティングや診断を提供することで確実な運用を可能にします。

## ■ 『機密情報検知・保管セット』の価格(参考価格)

パソコン30台以上で、150万円～(消費税別)

※パソコンの台数により変動

※保守・設置費等を除く

### ●参考価格に含まれる内容の主な特徴

調べたい複数のPCやサーバー内にある個人情報を含む機密情報を一括で検知する。

## ■ 初年度の販売見込み

初年度の販売は、約60セットを見込んでいます。

## ■ サービスに関する問い合わせ窓口

株式会社アンペール 情報機器部 戦略室 新井(あらい)

TEL: 03-5330-6802

Mail: mktg@ampere.co.jp

以上